令和２年度　授業改善のための工夫　　**第１回提出　５月２９日（金）　第２回提出　２月２８日（日）**

教科名〇〇　　氏名〇〇〇〇　（複数名で取り組んでも可）

１　学校教育目標　深い学びに導くことのできる質の高い授業の創造を目指し、ICT機器を活用した教科マネジメントの充実を図り、「確かな学力」の育成に資する。

２　学校教育目標達成のための３つの視点

ア　習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程が実現できているかどうか。

イ　他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、対話的な学びの過程が実現できているかどうか。

ウ　生徒が見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できているかどうか。

３　授業改善ポイント（本年度重点的に取り組む内容。複数選択可。※■は必須項目です。）

■問いの工夫（生徒が興味・関心を持つ問いかけ、思考・表現する問いかけ）

■内容の振り返り（**ルーブリック**、小テスト、定期考査、レポート提出、実技テスト、シート提出、アンケート、発表など）

□学習内容の明確化（本時の目標を提示し、生徒が何を学習しているのかを明確にする）

□教材・教具の工夫（ＩＣＴの活用など）

□指導方法の工夫（ペア学習、グループ学習、先生役生徒の活用など）

□その他（　　）

４　具体的方策

５　一年間の振り返り

①良かった点

②反省すべき点

③次年度に向けて